

FP 技能士講座ガイドスレジューメ

1. FP 技能士とは
2. どんな形式の試験？試験の内容は？
3. 受験申込から合格発表まで
4. よくある質問
5. 合格できる学習方法

1. FP とは

FP（ファイナンシャル・プランナー）は、顧客である個人や中小企業の相談に応じて、顧客の資産に関する情報を収集・分析し、顧客のライフプランやニーズに合わせた貯蓄、投資、保険、税務、不動産、相続・事業承継等についてのプランを立案し、アドバイスを行う、資産相談に関する専門家をいいます。FP は、銀行や証券会社、保険会社等に勤務しながら、または独立した事務所を開いて、顧客の資産の相談に応じたり、アドバイスを行ったりして活躍しています。また、FP は、資産に関するセミナーの講師を務めたり、原稿の執筆を行ったりもします。

FP 技能士を取得したからといって、それまでできなかった仕事ができるようになるということはありません。

たとえば、医師や弁護士の業務は、資格がないと行うことができず、資格がない者が業務を行った場合、法律により罰せられます。これを「業務独占資格」といいます。

FP は業務独占資格ではないので、資格がなくても行うことができます。

ただし、FP 技能士でない方が、FP 技能士を称することはできません。FP 技能士でない方が FP 技能士と称すると、法律により罰せられます。これを「名称独占資格」といいます。

すなわち、FP 技能士の資格がなくても、FP 事務所を開業することができます。ただし、現在、FP と称して活動をしている方は、FP 技能士の資格を保有していることが一般的です。

また、FP 技能士の資格を取得したからといって、FP 事務所を開業し、すぐに生計を立てることができるかどうかというと、現実的ではありません。現実には、FP 事務所を開業し、顧客からの信頼を得て、生計を立てるためには、FP 技能士の資格の取得に加え、税理士、社会保険労務士、公認会計士、中小企業診断士、証券外務員、保険募集人、DC プランナーなど複数の資格の取得が望ましいと考えられます。

2. どんな試験？

(1) 形式

試験方法は、正解と思うものを一つ選んで**マークシート**に記入（2級実技試験は記述式）していく方式です。学科試験と実技試験に分かれていますが、2級実技試験以外は記述式ではないので、国家試験の中では比較的馴染みやすく、今までにFPを勉強したことがない初学者の方でも十分合格できる試験です。

合格点は60%（学科（基本知識）36点／60点、実技（事例分析）30点／50点（2級は40問））と定められており、合格率はおおよそ60～70%前後（2級は30～60%前後）です。

(2) 科目内容（学科は全部＝各分野から10問）

A. ライフプランニングと資金計画

ライフプランニングの考え方・手法、社会保険、公的年金、教育資金、住宅資金等

B. リスク管理

リスクマネジメント、保険制度全般、生命保険、損害保険等

C. 金融資産運用

預貯金・金融類似商品等、投資信託、株式投資等

D. タックスプランニング（すべての科目で登場する）

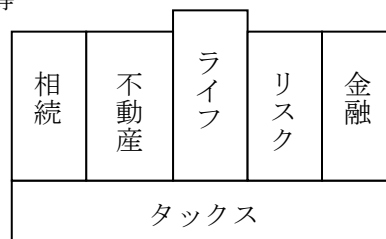
わが国の税制、所得税の仕組み、個人住民税等

E. 不動産

不動産に関する法令上の規制、不動産の取得・保有・譲渡に係る税金、不動産の有効活用等

F. 相続・事業承継

贈与・相続と法律・税金、相続財産の評価、不動産の相続対策、相続・事業承継の最新の動向等



科目ごとの得点条件はないので、得意な科目で点数を伸ばす！

3. 受験申込から合格発表まで

(1) 試験は誰が実施しますか。

厚生労働大臣から指定試験機関の指定を受けた一般社団法人**金融財政事情研究会**(以下、「**金財**」という)または特定非営利活動法人**日本ファイナンシャル・プランナーズ協会**(以下、「**FP協会**」という)が実施します。

(2) 試験はいつ実施され、受験料はいくらですか。

平成29年度の試験は年3回、今後では9月10日(申し込み7月5日～25日)、平成30年1月28日(申し込み11月14日～12月5日)の各日曜日に実施されます。試験時間は、2・3級とも学科試験が10:00～12:00、実技試験は13:30～14:30(2級は～15:00)に実施されます。受験料は、学科試験、実技試験各3,000円(2級は学科試験4,200円、実技試験4,500円)です。

(3) 試験の受験資格はありますか。

3級 受験資格の制限はありません。

2級 3級所持等の資格があれば誰でも受験することができます。

(4) 試験の申込み方法はどのようになりますか。

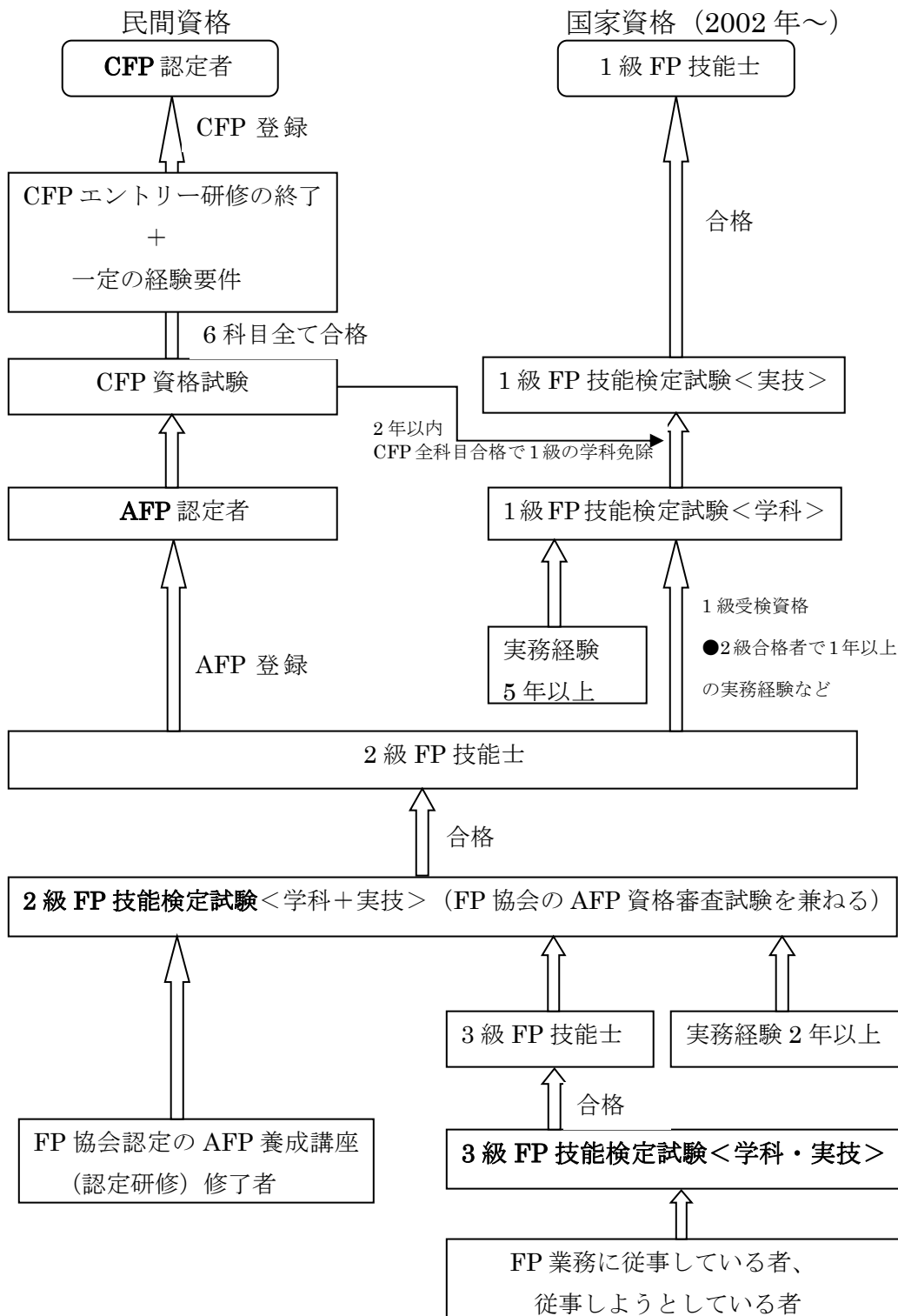
試験の受験申込み方法は、「インターネット」による方法と「郵送」による方法の2通りがあり、各試験実施機関のホームページ等から個人申込で行っていただきます。

(5) 合格発表は、いつ、どのような方法で行われますか。

おおよそ試験日より40日程度後になります。合格者には「合格証書」を送付し、合格発表日より、各試験実施機関のホームページから受験者がログインして合否が判明します。

4. よくある質問

FP 資格の全体像・概略図 (H29年6月現在)



Q1 F Pの受験申し込みについて。

金財とF P協会のどちらかで申し込みできると思うのですが、特に違いはありますか？

A1 学科試験は金財とF P協会とも同じ問題で出題されます。

学科試験は全く共通ですが、実技試験の選択科目が異なります。

F P協会は「資産設計提案業務」のみです。

金財は「個人資産相談業務」と「保険顧客資産相談業務」とから、いずれかを選択します。

「保険顧客資産相談業務」は「個人資産相談業務」により難しいとされていますので、「個人資産相談業務」の選ぶのが一般的で、受験者も多いです。

エル・エーの講義では、どちらにも対応できる「資産設計提案業務」(F P協会)を学習します。

Q2 金財とFP 協会は何が違うのですか？

A2 従来のNPO 法人日本FP 協会認定「AFP 資格」「CFP 資格」が一般的に身近なFP 資格です。AFP・CFPは日本FP 協会が認める民間資格です。AFPは日本独自の国内資格ですが、CFPは国際資格として海外でも認められます。

一方、「FP 技能士」は、1級・2級・3級の3段階にレベルが分かれている、2002年に制定された厚生労働省認定の国家資格です。

したがって、3級は金財のみが実施する資格ということになりますが、2011年よりFP 協会も試験実施機関となっています。誰でも受験可能で標準学習期間は2~3ヶ月です。

2級FP 技能士は日本FP 協会のAFPと同じレベルであり、次のいずれかを満たすことが条件となります。

【1】FP 研修の修了者

【2】実務経験2年以上

【3】3級FP 技能士 ※AFP 登録には【1】が必須

3級と違い、FP 協会が認める認定機関の講座を修了しなければ受験できません。標準学習期間は3ヶ月~1年です。

CFPはAFPの資格登録をしている人のみ受験資格があります。CFPと同じレベルが1級FP 技能士 になりますが1級は

【1】2級FP 技能士 かつ 実務経験1年以上

【2】実務経験5年以上

【3】CFP 資格取得者

の要件を満たしていることが受験資格に必要です。

Q3 3級FP技能士を取得後、2級FP技能士とAFPのどちらに進んだら良いか？

A3 国家資格であるFP技能士についてですが、この資格は試験を合格すれば一生涯その資格は有効で、更新教育や登録の義務などはありません。

【ポイント】

- ・一度合格すれば、一生涯有効
- ・特に登録しなくても「FP技能士」の名称を使ってよい
- ・登録の義務がない為、更新のための講習や費用もかからない

しかし、日本FP協会が認定しているAFP・CFP資格は、登録をして初めてその資格名称を用いることができ、かつ2年ごとに資格更新のための継続教育を必要単位受講することが必要です。

【ポイント】

- ・「AFP」資格を名乗るには登録が必要
- ・登録には有効期間（2年）があり、更新手続きが必要
- ・更新のための講習等を受講する必要がある

※上記の登録・講習はいずれも費用がかかる

FP技能士を目指すのか、AFP資格を目指すのかは、これから自分がどのような形でFP業務と関わりあって行きたいのかで、その目指すべき方向性が変わってきます。

とりあえず自分の知識の習得や資格取得を主目的として、顧客への提案・相談業務を当面はすることがないということであるなら、登録料や更新教育等の必要がない「FP技能士」の取得が良いと思います。

しかし、顧客への提案・相談業務を実務として行うというのであれば、常に新しい知識や情報を更新継続研修として習得する「AFP・CFP」を目指した方が、顧客からの信頼を得やすいと思います。

【ポイント】

- ・とりあえず資格を取得したい
- ・当面は顧客への提案など行う予定はない ⇒FP技能士
- ・すぐに提案業務を行う予定がある
- ・多少費用がかかっても、常に新しい情報や知識を身につけたい ⇒AFP資格

もう一度、自分が目指す方向を確認し、後々後悔することがないように注意しましょう。

5. 合格できる学習方法

学習開始前に確認しておくこと

- ① 合格に必要な学習範囲と程度（何をどの程度やれば良いか？）
- ② 学習方法（どのようにすすめるのが効率的か？）
- ③ 得点目標（何点取れば合格できるか？）

(1) 合格に必要な学習範囲と程度

答えはズバリ、「学習する範囲は試験で過去に問われた問題（過去5年間程度）であり、学習する程度はその8割程度をマスター（理解）する」ことです。**FP試験は満点を取らなくても6割取れば確実に合格できる試験である**ことを認識して、自己にとって困難な問題に時間を費やすことを極力避けることを肝に銘じましょう。

本試験で問われる9割程度の問題が、過去に問われた問題の焼き直し、あるいは関連する事項に関する出題なのです。したがって、理論上、本試験に9割の割合で出題される過去に問われた事項についてその8割を完璧にすれば、本試験で7割は確実に得点でき、余裕で合格できるはずなのです。この点に着目して、勉強する範囲と程度を過去問の8割をマスターすることに絞り、効率良くこれを達成していくことを目的としたのが、以下にあげる問題集活用学習法です。

(2) では、過去問を8割マスターしたとはどういう状態を言うのでしょうか。

過去問をマスターした状態のイメージ

問題集の中から任意（問題集をパッと開いて）に選んだひとつの肢について

- ・ 正確に正誤の判断がつく
- ・ その理由が言える
- ・ 関連する問題点が頭に浮かぶ

これを10肢やって8肢までできるようになっている

(3) 過去問活用学習法～講義の進行に合わせて過去問題集を解き込む

過去問習得度のレベル

- 第1レベル（習得度30%）：正解肢が合う
- 第2レベル（習得度60%）：問題の肢毎に○×が合う
- 第3レベル（習得度90%）：第2レベル+理由付けが合う

第3レベルの解き方で、できたと判断された肢には**問題文の頭にレ印**を付けていきましょう。

以上のステップを踏むと、問題集には下記のようなレ印が付くことになります。

<問題集のチェック例>

Aさんが賃貸アパートを経営するうえでの留意点についてファイナンシャル・プランナーが説明した次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

- レレ 1) AさんがX土地を取得後、賃貸アパートを建築し、自ら賃借人の募集、賃貸借契約の締結をする場合には、宅地建物取引業者の免許を受けなければならない。
- レ 2) 契約の更新がないこととする旨を定める定期借家契約をする場合、公正証書等の書面によって行わなければならない。
- 3) 定期借家契約で1年以上の契約期間を定めた場合、Aさんは期間満了の1年前から6カ月前までに賃貸借が終了する旨を賃借人に通知しなければならない。

レ印の多い肢は、身に付いていると判定できますから、もはや復習の必要はありません。それに対しレ印のないまたは少ない肢は、まだ身に付いていない、つまり「弱点」ということになりますので、これに集中して反復を繰り返す**わけ**です。

(4) この学習方法を通じて、自分の勉強指針を得ることができます。

出題箇所のわかるテキスト

+

弱点のわかる問題演習

FP試験の重要な所 = 頻出箇所 + 弱点

したがって、重要ポイントというのは、各個人ごとに異なるものなのです。

頻出箇所をマスターし、弱点を克服すれば、FP試験は合格できる。弱点は質問等を通じて、解決してゆきましょう。